

筑波大学附属病院



筑波大学附属病院では2013年4月に基幹型認知症疾患医療センターを開設し、県内各医療圏に設置されている12の地域型認知症疾患医療センターをはじめ、医療・介護・福祉・行政等の関係機関と連携し、認知症の方ご本人及びご家族の方々への支援を行っています。

認知症の鑑別診断や治療だけでなく、認知症に関する専門医療相談も精神保健福祉士等の専門スタッフが承っております。

また当院では、進行性の失語症の評価やご相談も大きな特色となっております。

